

自前開キレシ本平三日ハ其日第ハ金武部開イ新買イナリヌ
 三階マ眼録スルロイイサリ文々第々省平十日更タハ上平段日第金
 マ以テ本平二日一階ニ前食福神開メ烈々常期日録ニ二階ハ衣以注
 シテ消立品心々々備員備神開メテハ休當ノ買取マ支録シ据ハセム
 休會加ハ省平十一日一階福食單開メ由イマ既迄シヌヌ其第第然イ

◎年類ニ注ム原因

(世ノ對ニ年類ノ本原因メ録ス第第第一覽送マ入ノルロイ)

日本後國聯同盟大團樂團後國聯會 條一三〇六

全西後國聯同盟大團樂團支派聯合會 條五〇〇六

後國聯合眼團香煙

總工連 民工 一、三〇ナ 文工 二三 情一、三二六

本平自一民 (平段) 三四二六一
 文 (平段) 三十一一正
 民 八〇八〇

出開近八社協會大團支派

財團法人労働組合大團支派

列此无志近年舊態跡剩遺之集合モ容職工約石石名園食堂前所場ニ
 業ノ會社◎工場協議會雇上何處急業狀現テ之ニ對抗ス可ク職工ヲ編
 職玉側ハ賃銀減收ニ對シ夫々其所屬組合總同盟及金屬労働組合幹部
 此協議シ之對策ヲ講テ四月末迄團工場内ヲ於ケル工場協議會(勞
 働委員會制ニ基ク部ノ)ニ於テ職工側選出委員中村耕作、桑島南海
 士、出張寛三外九名ハ賃銀復活ヲ申出テ其ルモ會社側ハ失業若出サ
 ヲル爲メ減ハ多少賃銀減收ハ此百ヲ得サ者旨徴ニ入り細ニ涉リ説明
 セルガ選出委員側既支ヲ瞭解無業有耶無耶月裡ニ散會セ更十四日モ
 同様之ヲ◎息業開始

全國労働友誼會屬所屬支部聯合會幹部中村耕作、出張寛三、桑島南
 海士、磯谷寛三ノ能者會社側存態度前依引續キ解雇金免以升セ者上
 ノ感テ働勤停止ヲ爲ス此際ニ於ケル賃銀減收問題ヲ捉ヘ全國労働大
 阪聯合會ノ應援獲得云々此種ノ件職ヲ獲ハ若レノ意向アリタルカ四